

米穀類乾燥調製貯蔵施設

(所在地：和寒字三笠)



南宗谷線地区米穀類乾燥調製貯蔵施設「米工房 天塩の大地」は、高品質米生産を目的として設置した米の集出荷施設です。

「米工房 天塩の大地」の出荷米は、遠赤外線を用いて乾燥させ、サイロ状の貯蔵庫内に粳のまま低温貯蔵することにより、粘りがあってほどよいやわらかさで、つやつやのおいしい高品質米です。このお米を『氷点の舞』として世に送り出し、ブランドを高めるものとなっています。

「カントリーエレベーター」とは正確には「共同乾燥調製貯蔵施設」と言って、読んで字のごとく、お米を乾燥、調製、貯蔵する施設のことです。「カントリーエレベーター」と呼ばれるのは、主に田舎（カントリー）にあって、動力を使い貨物を上下に運搬する装置（エレベーター）を有する施設であり、1976年に農水省が、モデルプラント設置運営事業を発足させた際にそう呼んだのが始まりだと言われています。

事業名	平成12年度農業生産総合対策事業
運営	南宗谷地区農協広域CE(カントリーエレベーター)運営委員会
敷地面積	45,885 m ²
建物延面積	3,848.93 m ²
基本条件	機械棟 3,284.65 m ²
	サイロ棟 564.28 m ²
	総処理量 粗玄米 6,633 t 乾燥粳 8,291 t 半乾粳 8,490 t
施設設備の流れ	荷受設備→貯留設備→乾燥設備→精選設備→貯蔵設備→ 調製設備→出荷設備
来歴	平成13年完成 平成26年米穀類乾燥調製貯蔵施設設備更新

木質バイオマス燃料製造施設

(所在地：和寒町字松岡)

熱源供給施設

(所在地：和寒町字西町)



木質バイオマス燃料製造施設



木質バイオマス熱源供給施設

再生可能エネルギーである林地残材等の地域資源を有効に活用し、脱化石燃料による地球温暖化対策に貢献するとともに、森林整備からチップ製造及び供給に至るまでの林業事業の活性化による雇用の創出をめざした地域内循環システムの構築を図るため、木質バイオマス燃料製造施設及び熱源供給施設を整備しました。

木質バイオマス燃料製造施設

構造 鉄骨造平屋建 504 m² (旧中学校第2体育館使用)
製造機械設備 チッパー、トラックスケール、高機能等林業機械等
チップ処理能力 最大 26.8 m³/h
指定管理者 和寒環境整備事業協同組合

木質バイオマス熱源供給施設

構造 鉄筋コンクリート造平屋建 118.89 m²
機械設備 チップボイラー1基 (700 kW)
年間チップ燃料消費量 400 t
熱供給施設 役場総合庁舎・図書館・保健福祉センター
配管：I P管 (L=875.3m)
来歴 平成25年開設

和寒町バーク供給センター

(所在地：和寒町字菊野)



広葉樹の樹皮を粉砕し、バーク堆肥の原料を製造する施設です。

粉砕バークに牛糞などを混ぜると良質な堆肥ができます。

農業の基本である土づくりと、生産性の高い農業を推進し、土壌改良や有機農業を図るためにもバーク利用を奨励しています。

施設概要	鉄骨造平屋建 83.59 m ²
来歴	平成元年完成
販売価格	1,500 円 / 1 m ³ (平成 31 年現在) ※運賃は購入者負担になります。
販売期間	5 月上旬～10 月下旬

ふれ愛の里

(所在地：和寒町字三笠)



農村体験研修施設「ふれ愛の里」は、農村生活体験事業に応募し許可を受けた実習生や町が認めた新規就農希望者の方に農村体験をより快適に過ごしていただくために設置した施設で、5 部屋の個室と談話室が用意されています。

和寒町では、基幹産業である農業を通じて、町の魅力を理解し、将来は

この町に定住してもらうことを目的として、農村生活体験事業を行っています。

平成 31 年 4 月現在で、100 名が体験を行い、11 名の方々が町内に在住しています。

施設概要

敷地面積	376.23 m ² 、1 階床面積 112.59 m ² 、2 階床面積 112.59 m ²
延床面積	225.18 m ² 、駐車場面積 137.25 m ² 、
個室	1 LDK 29.16 m ² (居間・和室・ユニットバス・台所他 (炊飯用具・寝具等有))
談話室	29.16 m ² 、廊下 50.22 m ²
来歴	平成 9 年完成

保養センター

(所在地：和寒町字西町)



公衆衛生法に基づき住民の生活環境の確保と健康の保持増進を図ることを目的として設置された公衆浴場です。大浴場、小浴場、水風呂、サウナ室などの設備が設置されています。毎月レモン湯やりんご湯などの「かわり湯」のサービスやマッサージ機などの健康器具も設置しており、住民の憩いの場として利用されています。



施設概要	鉄筋コンクリート造2階建 建築床面積 379.06 m ²
来歴	昭和55年開設
利用時間	午後4時30分～午後9時30分(3月～10月) 午後3時30分～午後9時00分(11月～2月) ※ サウナ室の利用は土、日のみ
休館日	月曜日
利用料金	

大人(中学生以上)	220円
中人(小学生)	110円
小人(小学生未満)	60円
回数券(大人11回券)	2,200円

和寒町保育所

(所在地：和寒町字三笠)



保育所では、お子さんが良い環境の中で心身共に健やかに成長していただくよう、また保護者の方々との相互理解を深めていくよう、保育事業を行っています。

対象は生後8ヶ月からで、運動会、遠足、お遊戯会、クリスマス会などといった年間行事や、3歳児以上児を対象としたスポーツ教室、お抹茶体験も行なっています。さらに、特別養護老人ホーム「芳生苑」への慰問や、高齢者福祉住宅「かたくり荘」の入居者との異世代間交流も図っています。



スポーツ教室



お抹茶体験

施設概要	建築面積	824 m ²			
来歴	昭和29年	和寒町保育所開設			
	昭和54年	和寒町保育所新築移転			
	平成12年	和寒町保育所増築 (73 m ²)			
	平成24年	耐震改修			
職員状況	所長1名	係長1名	保育士14名	栄養士1名	調理員3名
	事務職員1名				
保育時間	月～金：午前7時30分～午後6時30分				
	土曜日：午前7時30分～午後4時30分				
	休日：日曜・祝祭日・年末年始				
定員数	100名				



子育て支援センター こども館は、町の子育て支援の拠点として、親子がともに健康やかに育つことを目的に、誰もが自由に来館利用できる施設です。

「子育てサロン」では、乳幼児を持つ親子を対象に遊びの広場、親子遊び体験、育児広場など、子ども同士のふれあいや子どもと保護者が一緒に遊べる機会を設け、子育て相談や子育て講座などで悩みや不安を解消していただき、この地域で安心して子育てできる環境づくりの支援を行っています。

放課後児童クラブでは、小学生を対象として放課後、保護者が就労等のため家庭を留守にする時の児童の遊びと生活の場を提供しています。

また、こども館では乳児健診・1歳半健診・3歳児健診・幼児歯科検診も行なっています。



子育てサロン室

施設概要	建築面積	395 m ² (サロン室、遊具室、学童保育室他)	
来歴	平成 22 年開設		
職員状況	職員 4 人(月・水・金 10:00~12:00 保健師常駐※曜日変更有)		
利用時間	《子育てサロン》		
	遊びの広場	月曜日～金曜日	9:00 ~ 16:00
	親子遊び体験	金曜日	10:30 ~ 11:30
	育児広場等	第3金曜日	10:00 ~ 11:30
	子育て相談	月曜日～金曜日	9:00 ~ 12:00
	《放課後児童クラブ》	月曜日～金曜日	放課後 ~ 18:30
		春・夏・冬休み等	8:30 ~ 18:30
		5月～10月第2・4土曜日	8:30 ~ 16:30
	《一般利用》	月曜日～金曜日	9:00 ~ 17:00
		※18才未満の児童と保護者(子供会活動や児童の健全育成を目的として活動する団体を含みます(使用料無料))に限ります。	
		※健診時・放課後児童クラブのこども館外保育時には休館になります。	

かたくり荘

(所在地：和寒町字三笠)



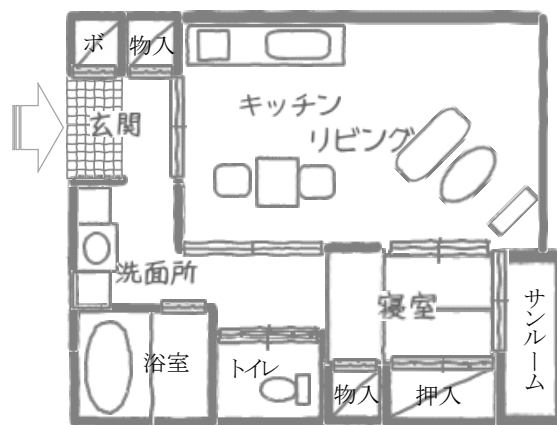
高齢者共同福祉住宅かたくり荘は独居の方の自立生活の支援を目的とした高齢者専用の共同住宅です。

施設内では、日常の家事は基本的に各自で行っていただきます。必要に応じてホームヘルプサービスなどの在宅介護サービスを利用することも可能です。

施設には共有部分として調理場、談話室、相談室等があり、入居者相互の親睦を深められるようなスペースを設けています。

また、小面積の菜園があり、入居者が共同で利用されています。

定員は9名で、共同生活が可能な70歳以上の独居の方が入居対象になります。



施設概要

木造平屋建（一部鉄筋造）

建築面積 840.48 m²

建築延床面積 782.88 m²

敷地面積 2,264.98 m²

個室居住部分 42.71 m²

共有部分面積 398.49 m²

：談話室・和室・調理場・相談室・トイレ（一般及び身障用）・物品庫・共同菜園・駐車スペース他

来歴 平成17年完成

利用料 「施設利用料一覧」参照（P41）

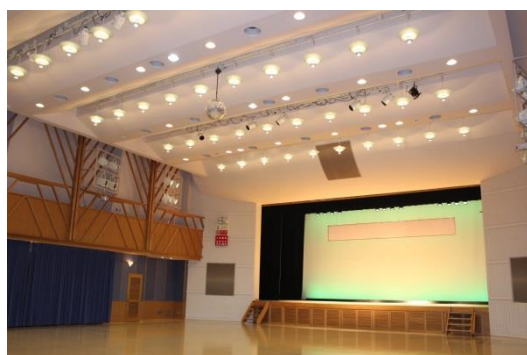
公民館 「恵み野ホール」

(所在地：和寒町字北町 61 番地)



「町民体育館」として建設され、その後一部改築を行い、生涯学習社会の中心的役割を果たす施設として、公民館講座をはじめ講演会、各種会議、グループやサークル活動など地域に根ざした活動のほか、冠婚葬祭等に幅広く利用されてきました。また、「総合体育館」が建設されたのに伴い、名称を「公民館」と変更し、その後全面改修されることになり、わっさむ 100 年の記念すべき平成 12 年 4 月に開設しました。

敷地内には「水 空 大地」をテーマとし、未来へはばたくイメージをデザインしたわっさむ 100 年を記念するモニュメントも建立されています。



なごみホール



わっさむ 100 年記念
モニュメント

施設概要	鉄筋コンクリート造 2 階建 総床面積 2,431.55 m ² (増築分 1,222.94 m ² 改修分 1,208.61 m ²) なごみホール (最大 500 人収容)、ステージ及び控室 大会議室、中会議室、小会議室、町民室、創作室、和室 調理実習室、事務室
来歴	昭和 42 年「町民体育館」建設 53 年一部改修 平成 2 年「公民館」に改名 11 年全面改修開始 平成 12 年開設
開館時間	午前 9 時～午後 10 時
利用方法	使用前に教育委員会へ使用申請書を提出
利用料	「施設利用料一覧」参照 (P39)

郷土資料館

(所在地：和寒町字北町6 1 番地)



郷土資料館は、昭和47年12月に開館しました。和寒高等学校郷土資料研究会が中心となって資料の収集を行い、研究会の活動の場となっていました。現在は、開拓期や戦前などにかけて使われていた農機具など、様々な歴史資料585点を展示しています。



併設の蒸気機関車 D51-337

施設概要	木造平屋建 163.35 m ²
展示点数	585点
来歴	昭和47年開館 昭和56年展示室内の大規模改修
開館日	毎週水曜日 午前9時～午後5時 公民館開館時であれば、随時開館いたしますので、公民館窓口にお申し付け願います。
入館料	無料

図書館

(所在地：和寒町字西町 125 番地)



旧公民館の一室を利用して図書室が開設され、移動図書室の実施など図書普及に努めてきましたが、時代の変化とともに生涯学習社会における拠点機関として、町民の多種多様な学習意欲を支援するため図書館建設に着手、図書の貸出や返却、統計事務など最新のコンピューター管理を採用し、平成6年に図書館として開館しました。

視聴覚室には150インチの大型スクリーンがあり、研修会等にも利用できます。さらに、HPでの蔵書公開（OPAC設置）や、町内施設への配本事業をはじめ、学校やボランティアグループなど地域との連携を持った事業展開に努め利用者ニーズに対応、例年、道内でも高い貸出率を維持しています。



施設概要	鉄筋コンクリート造平屋建 敷地面積 4,684 m ² 延床面積 1,337 m ² 図書室 637 m ² 、一般閲覧席 16 席 児童閲覧席 18 席 AVコーナー テレビ 6 台、12 席 幼児コーナー 44 m ² (絵本・紙芝居) レファレンス室 47 m ² 、12 席 視聴覚室 127 m ² 、90 席、150 インチスクリーン、ビデオプロジェクター1台 DVD、ビデオ、LD、CD、16mmスライド各機能
蔵書冊数	図書 86,437 冊、視聴覚資料 2,710 本、雑誌数 42 誌
貸出制限・期間	1 人 10 冊まで 14 日間
来歴	昭和 43 年開設 (図書室) 平成 6 年開館 (図書館として) 平成 10 年配本車寄贈 (和寒町ライオンズクラブより) 平成 23 年度子どもの読書活動優秀実践図書館文部科学大臣表彰受賞
開館時間	午前 10 時～午後 6 時
休館日	月曜日・祝祭日 (ただし、5/5、11/3 は月曜日でなければ開館)・ 年末年始・毎月末日 (末日が土・日の場合は開館)

総合体育館・総合運動公園屋外体育施設

(所在地：和寒町字三笠 103 番地)



道北トップクラスの総合体育館の他、テニスコート、運動グラウンド、宿泊施設 研修館 檜 が併設された総合体育施設として開設しました。

総合運動公園屋外体育施設には町営球場とパークゴルフ場が整備され、スポーツの振興と生涯学習の場として幅広く活用されています。

また、スポーツの「合宿の里」として、多くの方々から広く利用されています。



アリーナ内部



町営球場



パークゴルフ場



テニスコート

総合体育館

鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建、建築面積 4,208.41 m²

アリーナ:1,629 m²

(バレーボール・バスケットボール・テニス 2 面・卓球 16 台・バドミントン 8 面)

多目的運動広場

グラウンド 13,950 m² (300Mトラック 1 面分) ナイター照明設備有

テニスコート 6 面 (内ナイター照明 3 面)

町営球場 両翼 92m、センター119m

来 歴 平成 2 年完成 (総合運動公園) 平成 14 年完成 (町営球場)

利用時間 体育館 (午前 9 時～午後 9 時)、屋外施設 (午前 8 時 30 分～午後 9 時)

休 館 日 体育館 (毎週月曜日)、屋外施設 (降雪期閉館)

利 用 料 総合体育館・総合運動公園屋外体育施設の利用料は「施設利用料一覧」の各項目参照 (P41～42)

研修館楡

(所在地：和寒町字三笠103番地)



総合体育館に併設され 60 人規模の宿泊研修施設で、「合宿の里」としても知られています。

多くの社会人や学生などの合宿に利用されており、スポーツ研修等に好評を得ています。



食堂内部



洋室内部

施設概要	鉄筋コンクリート造 2階建 建築延面積 1,545.23㎡ 和室(8室)、洋室(3室)
来歴	平成3年完成
利用料	「施設利用料一覧」参照(P42)

和寒B & G海洋センター

(所在地：和寒町字日ノ出4番地)



B & G財団からの施設建設補助を受け、平成2年に和寒B & G海洋センターとしてオープンしました。25mプール6コースと、幼児にも安心して利用できる水深50cmのプールが設置されており、オープン期間中は、子どもから大人まで多くの方々に利用されています。

施設概要	鉄骨造平屋建 プール：875.06㎡、管理棟：155.46㎡ スイミングプール2面 25m×13m(6コース)×水深1.0~1.2m 10m×6m×水深0.5m
	付属設備 更衣室、管理人室、トイレ、シャワー室完備
開設期間	6月上旬~9月下旬
利用時間	午前9時~午後9時(夜間照明有)
利用料金	1日券：100円、シーズン券：1,000円 中学生以下は無料

片栗庵

(所在地：和寒町字三笠)



日本庭園に囲まれた古来の建物をイメージし、純日本風の落ち着いた雰囲気の中で、人の心を養い育む文化施設として開設しました。

日本庭園の四季の風情を感じながらのお茶会、俳句、短歌などの創作や研修活動に利用されています。



片栗庵全景



茶室



四阿と水車

片栗庵	木造平屋建 銅板一文字葺	面積	115.93 m ²
	内外部 聚楽塗り仕上げ	内部	杉板竿天井
日本庭園	敷地面積	1,500 m ²	
	水琴窟・庭門・四阿・水車小屋・園路・つくばい・池等		
来歴	平成5年完成		
開館時間	午前9時～午後9時（毎週月曜休館、冬期間は閉館）		
利用料	「施設利用料一覧」参照（P42）		

北原交流展示館

(所在地：和寒町字北原)



50年の歴史に幕を降ろした旧北原小学校が、平成18年に交流展示館として新たに開館しました。

1階は、北原小学校資料展示室のほか「地域交流スペース」として、地域の会合やサークル活動が出来るよう交流室を設けています。

2階は、「ギャラリーさわらび館」として町内の方をはじめ和寒町ゆかりの方の作品を中心に絵画や町内の風景写真、陶芸、木彫、書などといった作品が展示されています。

敷地面積	10,526 m ²
建物面積	820 m ²
来歴	平成18年展示館開館
開館時間	午前10時～午後4時
入館料	無料（特別展などの場合は除く）
休館日	毎週月曜日・火曜日（11月1日～翌年4月30日休館）

和寒町立北原小学校概要

来歴	昭和30年	開校（児童数36名、教員2名）
	昭和41年	校舎改築
	昭和50年	20周年式典
	昭和56年	体育館改築
	昭和60年	30周年式典
	平成元年	新校舎完成
	平成10年	ミニコンサート開催
	平成17年	50年の歴史に幕を降ろす

昭和30年、児童数36名教員数2名でスタートし、その後昭和36年頃に児童数約60人を記録するも、昭和40年頃を境に児童数は徐々に減少していきました。その後も状況は変わらず、平成17年を最後に50年という歴史に幕を降ろしました。